

エプソンとの強いつながり

エプソン情報科学専門学校は、1989年にセイコーエプソン株式会社によって開校された専門学校です。実務に生かすことができる確かな技術を身につけ、幅広いフィールドで活躍できる人材を育成します。セイコーエプソンから現役社員を講師として招き、最新のスキルを学ぶことができるほか、優先的にセイコーエプソンに入社可能な「特進クラス」を設け、高い専門性の習得に励みます。

セイコーエプソンでどんな会社？

本社	長野県諏訪市大和三丁目3番5号(本校の隣)
創立	1942年5月
社長	吉田潤吉
売上収益	1兆3,139億円(2024年3月期)
従業員数	74,464人(2024年3月31日現在)
エプソングループ 会社数	82社 国内:20社 海外:62社(2024年3月31日現在)



エプソン
ホームページ





エプソン特進クラス

本校の母体であるセイコーエプソンへの就職を目指すクラスです。特進クラスに所属し成果を出せば、セイコーエプソンに推薦で正社員として入社できます。通常授業に加え、補習・課題などをこなすことで、専門力と一般教養を強化していきます。



位置づけ

セイコーエプソンへの就職を目指す学生の中から、学力・人物評価ともに一定水準である人物(1学年最大20名、学科不問)を特進クラスとして選抜します。卒業後は専門学校新卒者枠での入社が可能で、入学時におおむね20歳以下の方が対象です。



選抜方法

入学後の基礎学力テスト(国・数・英)の成績と面接で選抜します。在学中は学習成果と人物評価で在留の可否を判定。成績や評価に応じて特進クラスへの昇格、降格を検討します。セイコーエプソンへの入社に向け努力し続ける意思が絶対条件になります。



学習の流れ

各学科で行われる通常授業に加えて、2年次になるとセイコーエプソンの社員研修と同じ内容の実践的研修や、セイコーエプソン内で行うものづくり研修を受講します。

セイコーエプソンへ入社できるのは特進クラスの学生だけではありません。自由応募も可能で、本校からは毎年在籍する学生の約10%~25%がセイコーエプソンやグループ会社に就職をしています。セイコーエプソンが地域の優秀な学生の受け皿となっていることはもちろん、エプ専での学びが就職に直結するものであることが大きな理由です。

(入社実績：2025年3月卒業生…11%、2024年3月卒業生…24%)